

大澤次郎

歯科医師(訪問)

Interview

あの人に聞きたい!

このコーナーは「ベルスマイル通信」編集長・青木暢が、ベル歯科医院スタッフに根ほり葉ほりインタビューするコーナーです。日常のあれこれから、患者様へのメッセージ etc....、診察中には見られない一面も、お見せします!



今年一番のニュースは二十歳になった娘との晩酌

今回は、歯科医師・大澤次郎を紹介し、訪問診療を担当するほか、院内で使用している予約受付ソフトやレントゲン撮影の際の、歯科専用画像処理ソフトなどを開発しています。その穏やかな人となりで、スタッフにも安心感を与えてくれる、クマのプーさんのような存在です。



青木 今年も残すところあとふた月ほどとなりました。ご自身にとつての今年一番のニュースは何ですか? 大澤 夏に娘が二十歳を迎えて、一緒にお酒を飲めるようになったことです! 今は自

野球の腕前はのび太くん並み(笑)

青木 スポーツ好きで、東京医科歯科大学時代は剣道部だったそうですね。 大澤 当院の鈴木院長とも、そこで知り合い、ご縁ができて今に至ります。剣道部には警視庁の指導師範が来て



大澤 腕前は...、実は野球経験ゼロです。下手くそすぎて、フライを捕ろうとしてボールをおでこにぶつけたことも。その時にメガネを落としました。 大澤 当院からは他に山本先生や名真先生も参加しています。二人とも野球強豪校出身の実力派です。今年は大大会が中止で残念ですが、来年は良い成績を残せると思います。

通院が難しくなったら訪問診療という選択肢も

青木 高齢社会となり、訪問診療を利用される患者様が増えてきました。当院の訪問診療とはどのような状況でしょうか。 大澤 基本的に私と歯科衛生士か歯科助手の2人で伺います。マスクの上に透明のマウスシールドを付けて行ってから訪問します。 青木 診察内容はどのようなものですか? 大澤 今はポータブルレントゲンなど持ち運びできる機材も充実し、むし歯の治療、入れ歯の調整、修理、口腔ケアなど、外来診療で行うほとんどのことを、



11月のお知らせ

川柳募集してます! ベル歯科で 歯茎イキイキ いい歯の日 歯科医師 名嘉真 作

11月8日は「いい歯の日」 川柳 ましため

Calendar for November with dates 1-31 and special days marked.

11月のポストカード 矢板市の紅葉 赤いもみじは紅葉の中でもひととき目立つ。黄色を圧倒する存在感を放っていた。(栃木県 11月)

Calendar for December with dates 1-31.

現在の特典 (10/16 ~ 12/28) タフト 24 350円 (3本セット) タフト 24 1,150円 (10本セット) (150円オトク)



院長先生
それが
知りたい

Q うちの子は2歳児でむし歯予防を行いたいのですが、嫌がったりしないか心配です。

A お子さんはむし歯予防も歯科診療も嫌がらないでできるようになります

大人でも敬遠したくなる
歯科治療……

**お子さんが歯科診療を嫌がる理由は大きくわけて3つです
それぞれには対応策がありますので、解決できます！**

1 不慣れた場所、知らない人を怖がるから

個人差や時期の違いはありますが、子どもが不慣れた場所に行ったり、知らない人と接したり、普段と違う姿勢をとることで恐怖感を覚え、嫌がることは少なくありません。歯科診療の際に、知らない人の前で口を開ける体験がそのような恐怖感を引き起こすこともあり得ます。このような場合に無理に口を開けさせたり、押さえつけて進めることはできるだけ避けます。回り道のように、「歯科医院へ来るだけ」、次に「座るだけ」、「口を開けるだけ」、「口の中を見るだけ」、といったステップを通院回数を重ねて進めます。何度か通院するうちに診療環境や処置に慣れてきます。

特に、「痛みを伴う治療」ではなく「痛みのない予防」で月1回程度通院すると数ヶ月で慣れることが多いのでおススメです。

むし歯予防は、お子さんのペースで体験を積むうちに自然にできるようになります。

また、毎回の診療後は親御さんが意識的にも褒めるようにしてください。次回の診療を受ける自信が強化されますので、是非行ってください。

2 口の中を触られて不快な経験、苦痛を経験をしたから

歯磨きを嫌がるようになったきっかけは、実は親御さんのブラッシング時に痛みを感じたから、という場合があります。口の中を触られる不快感や痛みを経験し、それを避けたいと思う心理が動き出すケースです。このような口の中でのマイナス経験を持たないためには、親御さんが痛みを発生させないブラッシング方法を学び、実行することが必要です。歯が生え始めた頃(生後6ヶ月前後)や奥歯が生え始めた頃(生後1歳半前後)にベル歯科医院 歯科衛生士より学んでください。

また、痛みを感じさせない親御さんのブラッシングの後にはお子さんを褒めるようにしてください。翌日も良い子でブラッシングができるという自信が強化されます。

3 歯科治療での強い恐怖・苦痛が心的外傷体験となったから

すでに歯科治療で強い恐怖・苦痛を体験し「心的外傷」が起きたと言える場合も、**1・2**の対応策と同様に進めます。

ただし、更にゆっくり、丁寧に、慎重に行います。本格的な痛みや不快感を伴う治療の時期を後回しにできる場合もあります。症状や病態の進行を遅らせる処置(痛みはほとんど伴わない)を繰り返し、お子さんの「慣れ」「自信」を観察しながら治療時期を判断します。

最初の歯科医受診は「痛くないむし歯予防」

根本策は口の中を悪化させないことです。むし歯になったら治療するのではなく、むし歯にならないように予防処置を行う、定期的に口の中をチェックすることが大切です。

初めての通院が「痛いかもかもしれないむし歯治療」とならないよう、1~2歳のうちから「痛くないむし歯予防」で定期的に通院する習慣を作ることをおススメします。月1回のむし歯予防通院は保険診療で、費用的負担をほとんど無しで行うことができます。



ベル歯科医院では、通院の楽しみを体験できるシール選び、ガチャガチャを15歳まで実施しています

**ガチャガチャ
がんばったお子さんへプレゼント!**

ガチャガチャをまわすチャンスは3回!!

- 1 シールを4枚集める!
- 2 誕生日に診察を受ける!
- 3 12月はクリスマスなのでお子様全員に!

初めて診察を受けたお子様にはシール帳をお配りしています。
診察をがんばったら受付に置いてあるシールケースから好きなシールを1枚選び、シール帳に貼ってシールを集めます。4枚集まるとガチャガチャ1回まわせます

定期的に来てくださっているお子様は、皆ガチャガチャが大好きです!「治療を頑張ったらシールもらってガチャガチャできるよ」と声をかけると、すごく頑張って口を開けてくれるんです♪
お誕生日やクリスマスイベントは、「ガチャガチャのチャンス!」と声をお掛けて、歯医者に来るのが楽しくなるようにしています。

ベル歯科医院
歯科衛生士オススメ



ベル歯科医院 Youtube



今月のオススメ

ベル歯科のガチャガチャ、なにが出るのか気になる方はぜひご覧ください!撮影楽しかったです(笑)



ベル歯科医院

☎046-234-0880

<https://www.bell-dental.com/>



先月から発行されたベルスマイル通信は、試行錯誤しながら第2号の完成です。今月号の1面は大澤先生。撮影時は顔が固まってしまう、笑顔を引き出すのに一苦労しました。そんな大澤先生は僕たち若手ドクターにいつも優しく、親戚のおじさんのような存在です。

